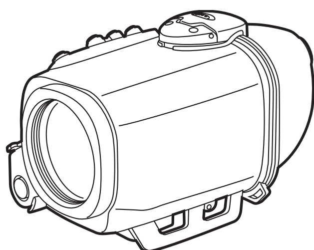
Panasonic®



取扱説明書
オールウェザーパック

品番 **VW-SPGS400**

安全
準備
操作
その他



保証書付き

このたびはオールウェザーパックをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（3 〜 4 ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

松下電器産業株式会社
ネットワーク事業グループ
〒571-8505 大阪府門真市松生町１番４号
システム事業グループ
〒571-8503 大阪府門真市松葉町２番１５号

S0604Ha0 (　500 Ⓐ)　VQT0L42

お使いになる前に

●オールウェザーパックおよび内部機材に対する水中撮影機器総合保険を用意いたしております。詳しくは、別添付の案内書をお読みのうえ、ご加入されることをおすすめします。
●雨天時や海辺、スキー場での撮影のほか、水深 10 m 以内での水中撮影を楽しむことができます。
●オールウェザーパックを使用すると、電源の切 / 入、撮影停止 / 開始、ズーム操作、フォトショットをすることができます。
●オールウェザーパックにはビデオカメラ装着型のバッテリーをお使いいただけます。
●取り扱い上の不注意により、万一水漏れ事故を起こした場合、内部機材（ビデオカメラやバッテリー等）の損傷、および撮影に要した諸費用等につきましては、責任を負いかねますので十分にお気を付けください。
●本書内のビデオカメラのイラストは、NV-GS400K（別売）を使用しています。
●ビデオカメラの取扱説明書もよくお読みください。

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 警告

絶対に改造しない


分解禁止

水もれを起こし、ビデオカメラに水が入ると、修理不能の原因になります。
また、ビデオカメラに水が入り、そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

⚠ 注意

ドライバーなど先のとがったものを近づけない



ケースやマイク部の防水シート、防水パッキンに触れると、傷が付いたり、場合によっては穴があくなど、水もれの原因になることがあります。
また、ビデオカメラに水が入り、そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない



特にビーチ（海岸）、ボートの上など直射日光の当たるところでは、想像以上に高温になりますので、ケースが変形し、内部部品が破損します。ビデオカメラを装着している場合は、ビデオカメラも変形します。そのまま使うと、水もれやショート、絶縁不良などにより、火災・感電・故障の原因になることがあります。

付属品

[包装を開けたときの確認]

包装箱から取り出すときは、付属品がすべて入っているか、また本体、付属品の外見や機能面に流通、輸送過程での損傷がないかを確認してください。
異常が発見された場合は、ご使用前にお買い上げの販売店にご連絡ください。

	ショルダーベルト VFC2276
	シリカゲル（5 個） VZG0312
	シリコングリース VZG0126

安全
準備

各部の名前と働き

前部カバー

ショルダーベルト取付部（P16）

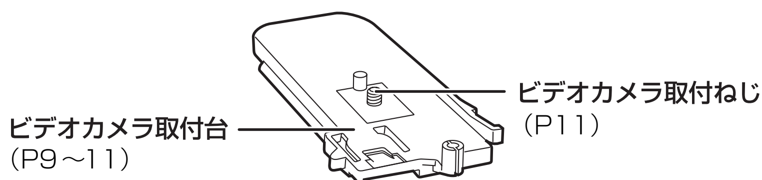
ファインダー窓

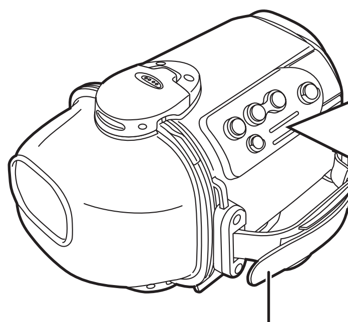
後部カバー

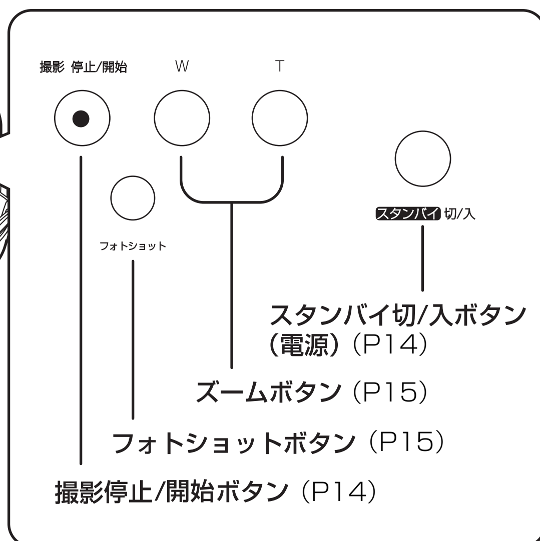
接続コード（P11）
ビデオカメラから電源を供給します。

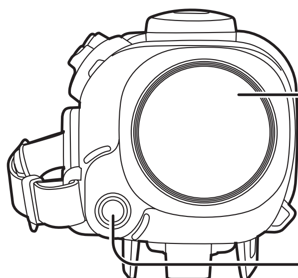
バックル（P9、10）
２カ所のバックルで前部カバーと後部カバーを密閉します。

防水パッキン（P8）
水が入らないように、前部カバーと後部カバーの間を密閉させます。




グリップベルト
(P16)

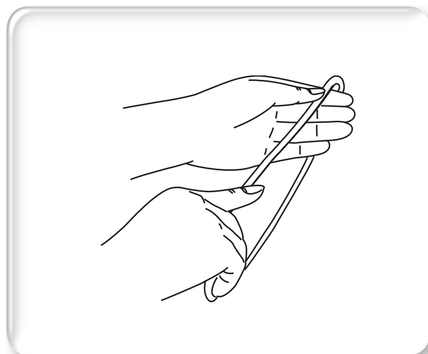

撮影 停止/開始
W
T
フォトショット
スタンバイ 切/入
スタンバイ切/入ボタン
(電源)(P14)
ズームボタン(P15)
フォトショットボタン(P15)
撮影停止/開始ボタン(P14)


フロントガラス
この部分はガラスでできています。硬いものを当てたりすると、破損の恐れがありますので、十分お気を付けください。
マイク(モノラル)

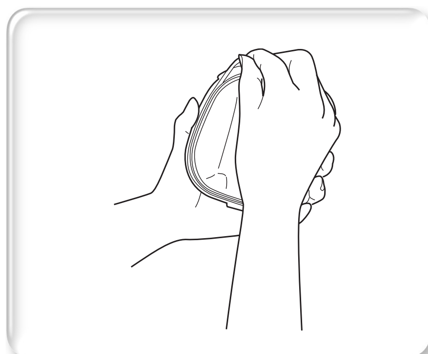
シリコングリース（付属）を塗る



1 後部カバーの防水パッキンを矢印の方向に押さえながらずらし、たるませて外す



2 シリコングリース（付属）を米粒１～２粒程度の量を指に取り、防水パッキン全体に塗る



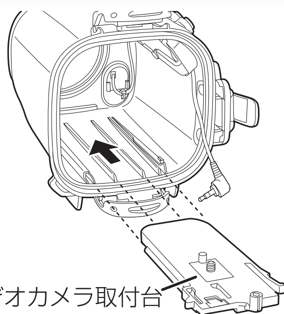
3 塗り終わったら、防水パッキンを元の位置に付ける

- 防水パッキンを付けたあと、上から押さえて、防水パッキンが浮いたり、曲がったりしていないか確認してください。
- 防水パッキンに異物（ごみ・頭髪・砂など）が付いていないか確認してください。

■お願い / ヒントなど

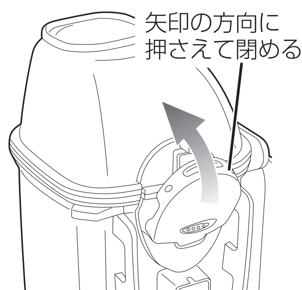
●シリコングリースは必ず付属のものをお使いください。

オールウェザーパックを組み立てる



1 **ビデオカメラ取付台を前部カバー内の溝に合わせて、「カチッ」と音がするまで奥に入れる**

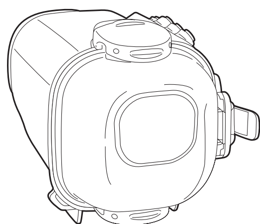
● オールウェザーパックをすぐに使用しないときは、ビデオカメラ取付台を前部カバーに付けておいてください。



2 **バックルが開いた状態で、後部カバーを付け、2カ所のバックルを閉める**

● バックルは、片方ずつ確実に閉めてください。

● 指、コード、グリップベルトを挟まないようにお気を付けください。



3 **完成図**

準備

■お願い / ヒントなど

●はじめて使用するとき、防水パッキン交換後、長期間未使用のときは、ビデオカメラを収納する前に、オールウェザーパックを閉じて水中（15 cm ほどの深さ）に約 3 分間沈めて、水が漏れないことを確認してください。

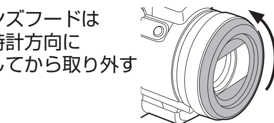
ビデオカメラを取り付ける

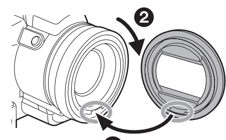
取り付ける前に、ビデオカメラを次のように準備しておいてください。

1) レンズキャップを取り外す
2) レンズフードを取り外す（付けたままでは、オールウェザーパックに取り付けできません）
3) 十分に充電されたバッテリーを取り付ける
4) 電源を入れ、カセットまたはカードを入れる
5) 水中で使う場合は、白バランスをマニュアルで屋外モード（☀）に設定する
6) フラッシュを閉じた状態で「切」に設定しておく（「⚡」を表示させる）
7) 液晶モニターを閉じる
8) １ 段階までファインダーを引き出して視度を調整する
9) 電源を切る

●ビデオカメラの取扱説明書もよくお読みください。

レンズフードの外しかた、付けかた

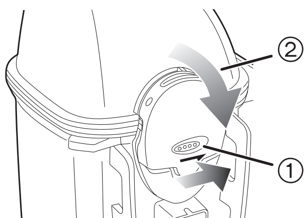




付けるときは、
❶ レンズフードの凸部をはめ込み、
❷ 時計方向に回す

水漏れの原因になります。以下の点にお気を付けください。

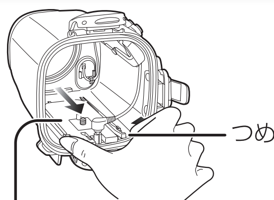
1) 防水パッキンおよびその接触面に異物（砂やごみ、頭髪など）が付着していないことを確認する
2) シリカゲル（付属）は、個袋から出さないで使用する
3) グリップベルトを挟み込んでいないか確認する
4) ビデオカメラのレンズフードを取り外しているか確認する



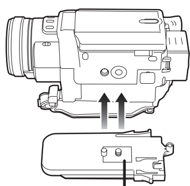
1 後面部を上に向け、バックルを開いて、後部カバーを外す

● バックルは、片方ずつ確実に開いてください。

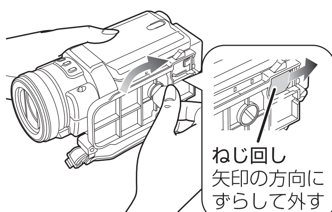
① 人差し指で解除レバーをずらしながら
② 親指でバックルを外側に開く
③ もう片方も同じようにして開く



2 図のように、つめをつまんでビデオカメラ取付台を引き出す

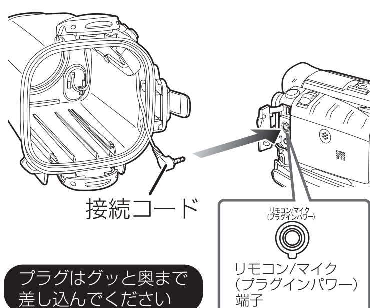


3 ビデオカメラ取付台を穴の位置を合わせてビデオカメラに差し込む



4 ビデオカメラ取付台の裏面に付いているねじ回しを外し、ねじを矢印の方向に回して締める

- ビデオカメラがまっすぐに取り付けられていることを確認してください。
- ねじを締め終わったあとは、ねじ回しをなくさないために、ビデオカメラ取付台裏面に付けておいてください。



5 接続コードのプラグをビデオカメラのリモコン / マイク（プラグインパワー）端子にしっかりと奥まで差し込む

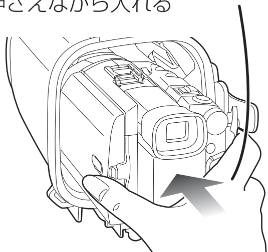
- 奥までしっかりと差し込まれていないと正しく操作できないことがあります。

6 ビデオカメラの設定をする

撮影やフォトショットするときに必要な準備（P10）をし、電源を「入」にして、「テープ撮影モード」または「カード記録モード」にする

- スイッチやメニューの設定によっては、機能が制限される場合があります。
- 詳しくは、ビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

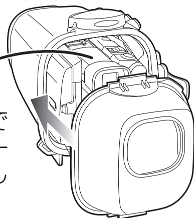
ビデオカメラを取り付ける（つづき）



7 **ビデオカメラを取り付けたビデオカメラ取付台を、前部カバー内の溝に合わせて、「カチッ」と音がするまで奥に入れる**

● 端子カバー、グリップベルトやコードがひっかからないようにお気を付けください。

● 後部カバーを付ける前に、くもり止めのシリカゲル（付属）を 1 ～ 2 個入れておきます。



8 **後部カバーを付ける**

● 後部カバーを付ける前に、防水パッキンに異物（ごみ・頭髪・砂など）が付いていないか十分に確認してください。

● グリップベルトやコードの挟み込みにお気を付けください。

■お願い / ヒントなど

●シリカゲルを入れるときは
- ビデオカメラのレンズにかからないようにしてください。
- バッテリーと後部カバーの間に挟まないようにお気を付けください。バックルが正しく閉じられず、半開きの状態になることがあります。
- くもり止め効果をあげるため、シリカゲルは実際にオールウェザーパックを使用する約 1 ～ 2 時間前に入れてください。（高温・多湿な場所では、シリカゲルを 2 ～ 3 個お使いください）

●フロントガラスに水滴やごみが付着すると、ピントが合わないことがあります。フロントガラスは、必ずきれいにしておいてください。

●前方に浮遊物などがあると、ピントが合わないことがあります。

●フォーカスは視度調整をしたあと、オートフォーカスにしてご使用ください。（マニュアルフォーカスにして使わないでください。取り扱い中の振動などで、フォーカスがずれることがあります）

●使用前に、オールウェザーパックの操作ボタンでビデオカメラが動作するか確認してください。

●ビデオカメラは、液晶モニターを閉じた状態で取り付けてください。

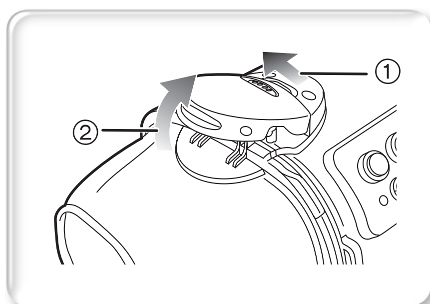
●バッテリーの消耗を防ぐため、ビデオカメラを取り付けたあとは、実際に使用するまでオールウェザーパックのスタンバイ切 / 入ボタンを押して、電源を切っておいてください。

●長時間の撮影には、長時間タイプのバッテリー /VW-VBD210（別売）を使用されることをおすすめします。

ビデオカメラを取り外す

取り外す前に、オールウェザーパックに付いている水分、砂などを取り除いておいてください。

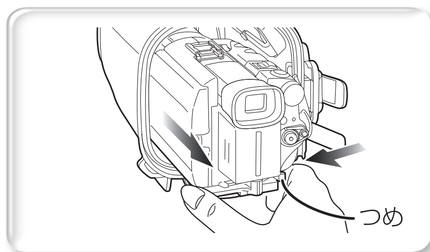
- 使用後は、オールウェザーパックに付いているごみ、砂、頭髪などを取り除いてください。また真水でよく洗い流して、塩分などが残らないようにしてください。
- 特に開口部の水分を取るときは、タオルなど吸水性の高い柔らかい布でふき取ってください。
- 身体や頭髪に付いている水分をよくふき取ってから、ビデオカメラの取り外しを行ってください。特にウェットスーツのそで口から出る水にお気を付けください。また、スキー場では雪をよく払い落としてください。
- 砂や金属類が操作部に入らないようにお気を付けください。



1 横にした状態でバックルを開いて、後部カバーを外す

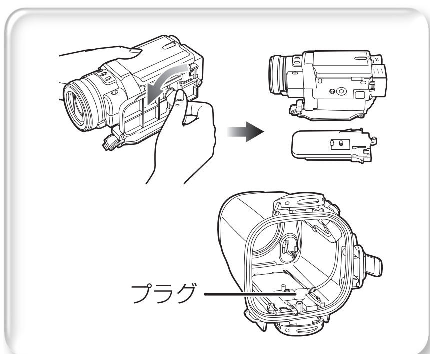
- バックルは、片方ずつ確実に開いてください。

① 人差し指で解除レバーをずらしながら
② 親指でバックルを外側に開く
③ もう片方も同じようにして開く



2 図のように、つめをつまんでビデオカメラ取付台を引き出す

- ビデオカメラ取付台を引き出すときに、接続コードを引っ張り過ぎないようお気を付けください。



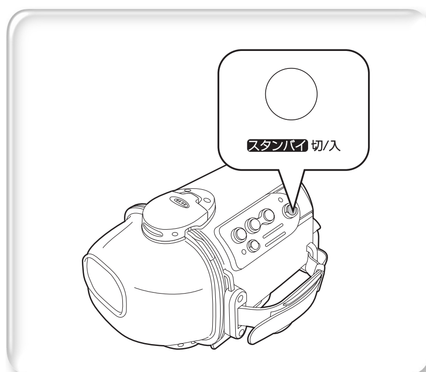
3 取り付けるとき(P11の手順3～5)と逆の手順で、ビデオカメラ取付台からビデオカメラを外す

- 取り外すときは、落下防止のためビデオカメラを手で支えるなどしてください。
- 保管時は、接続コードのプラグを、ビデオカメラ取付台の穴に差し込んでおいてください。

テープに撮る

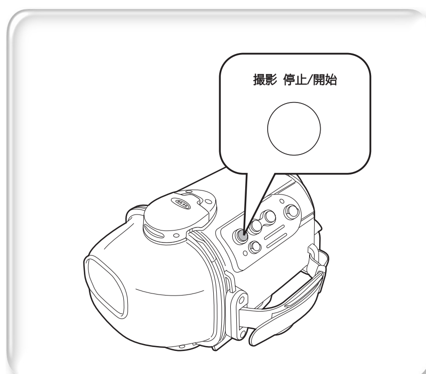
撮影する前に

実際に水中撮影する前に、スタンバイ切 / 入ボタンで電源を入れ、バッテリーの残量、テープの残り時間が十分にあるか確認してください。また、ファインダー内に“テイシ”の表示が出ているのを確認してください。



1 スタンバイ切 / 入ボタンを押して、電源を入れる

● ファインダー内に“テイシ”の表示が出ます。



2 撮影停止 / 開始ボタンを押す

● ビデオカメラの撮影お知らせランプが点灯し、撮影が始まります。
● ファインダー内に“サツエイ”の表示が出ます。

撮影を一時停止するには

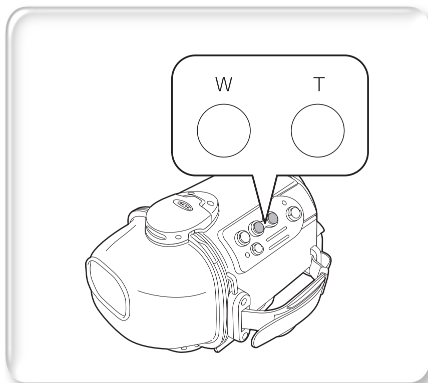
撮影停止 / 開始ボタンをもう一度押す
●ファインダー内に“テイシ”の表示が出ます。

電源を切るには

スタンバイ切 / 入ボタンを押す
●ビデオカメラの電源が切れ、ファインダー内の映像が消えます。
●撮影が終わったら、電源を切り、バッテリーの消耗を防いでください。

●詳しくは、ビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

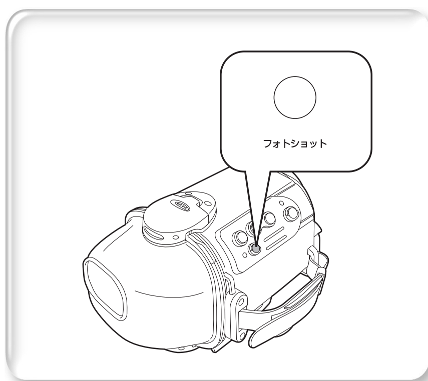
ズームを使って撮る



広角にするには
ズームボタン［W］を押す

大きくするには
ズームボタン［T］を押す

静止画を撮る（フォトショット）

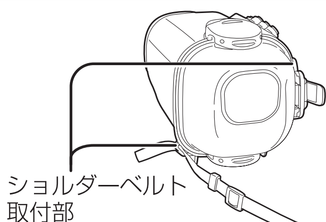


フォトショットボタンを押す

操作

●フォトショットボタンを押したときの動作は、ビデオカメラ側の設定に従います。
●ビデオカメラを設定しておくと、カードに記録（フォトショット）することもできます。
●詳しくは、ビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

ショルダーベルト（付属）を付ける



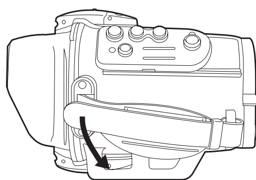
1 ショルダーベルトの先端をオールウェザーパックのショルダーベルト取付部にとおす



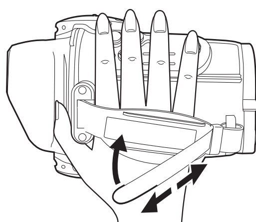
2 先端を止め具にとおす

● 両方のショルダーベルト取付部に、同じように付けてください。

グリップベルトを調節する



1 グリップベルトのマジックテープをはがす



2 操作ボタンが押しやすいようにグリップベルトを調節する

●調節し終わったら、グリップベルトを止めてください。

使用上のお願い

オールウェザーパックの取り扱いについて

〈使用場所での取り扱い〉

●以下のような場所でご使用ください。
・水深 10 m 以内
・周辺温度 0 ℃～ 35 ℃以内

●水中および雨天などで使用するときは、水漏れがないか確認してください。
万一水漏れが起きた場合は、ただちに使用を中止し、防水パッキンに異物が挟み込んだりしていないか確認してください。

●砂や海水が入ることがあるため、海辺や海上での開閉はできるだけ避けてください。

●落下などの衝撃で破損することがあります。特にフロントガラスの取り扱いには十分お気を付けください。移動の際には、衝撃が直接伝わらないように包装してください。（お買い上げ時の包装資材は使用できません）
このとき、オールウェザーパックにビデオカメラを入れて輸送しないでください。ビデオカメラを中に入れて携行するのは、ごく短時間の場合に限り可能です。それ以外は別に携行してください。

●浮力がありますので、市販されているウェイトなどを付ける場合、取り扱いには十分お気を付けください。

●オールウェザーパックを水中に投げ込んだり、雪上に投下させないでください。

●水深が深くなればなるほど、撮影画面が青くなる場合があります。

●マイク部に強い波を当てないでください。また、 マイク部を下にして置かないでください。

その他

〈高温／寒冷地での取り扱い〉

●高温・多湿な場所での開閉後、寒い所や水中へ移動すると、オールウェザーパック内部でつゆつきが起こり、ガラス面がくもったり、ビデオカメラが故障する原因になります。（ビデオカメラの取扱説明書もよくお読みください）

●寒い所や冷たい水中から急に温かい所に移動させたり、湿度の高いところで開閉すると、ガラス面にくもりが発生することがありますので、撮影場所の温度になじませてからお使いください。（また、ガラス面の汚れはくもりの原因になりますので、きれいにふいておいてください）

●熱いお湯やシャワーをかけないでください。水漏れや故障の原因になります。

使用上のお願い（つづき）

＜準備などでの取り扱い＞

●ビデオカメラの取り付けやカセット、カードの交換などは、室内の湿気の少ない場所で行ってください。
どうしても屋外でしなければならないときは、以下の点をお守りください。

1）水しぶきや砂のかからない場所を選ぶ
2）前部カバーのすき間や 2 カ所のバックルに付着している水滴を吹き飛ばしてから、オールウェザーパックに残った水滴を乾いた布でふき取る
3）身体や頭髪に付いている水分をふきとってから開閉を行う（特にウェットスーツのそで口から出る水にお気を付けください）
4）海水の付いた手でビデオカメラを触らないように、あらかじめ真水でぬらしたタオルなどをポリ袋に入れて用意しておき、手や身体に付いた水滴、塩分をふき取る
5）ビデオカメラに海水がかかったときは、よく絞った布でふき取ったあと、柔らかい乾いた布でふき取る

＜防水パッキンの取り扱い＞

●オールウェザーパックの防水機能は、防水パッキンおよびその接触面で保たれています。これらの部分に物をぶつけたり、異物（砂やごみ、頭髪など）を挟み込んで傷を付けないようにしてください。（水漏れの恐れがあります）

●防水パッキンを溝から外すときは、先のとがったものを使用すると、溝に傷を付けることがありますので、使用しないでください。

●防水パッキンの傷やひび割れは、浸水の原因となりますので、ただちに新しい物と交換してください。

●防水パッキンは、使いかたによって異なりますが、約 1 ～ 2 年をめどに交換することをおすすめします。交換後または長期間未使用の場合は、ビデオカメラを収納する前に、傷やひび割れのないことを十分に確認したあと、オールウェザーパックを閉じ、水中（15 cm 位）に約 3 分間沈めて、水が漏れないことを確認してください。

●長期間使用しないときは、防水パッキンの変形を避けるために、溝から防水パッキンを外して薄くシリコングリースを塗り、清潔なポリ袋などに入れて保管してください。（シリコングリースは、必ず付属のものをご使用ください）

お手入れについて

●海辺などで使用したあとは、必ず閉じた状態で真水で洗い、砂や塩分を落としてから、乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。塩分が付いたままにしておくと、金属部分がさびることがあります。

●オールウェザーパック内部は電気回路が入っていますので、乾いた柔らかい布でふき、水洗いはしないでください。

●ビデオカメラにシリコングリースが付着したときは､柔らかい布でふいてください。フロントガラス、ファインダー窓にシリコングリースが付着したときは、少し湿るくらいのお湯を含ませた柔らかい布でふき取ったあと、柔らかい乾いた布でふいてください。

●シンナーやベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使用しないでください。また化学洗浄剤などを使わないでください。

●オールウェザーパックの金属部は、ステンレスおよびニッケルメッキされたしんちゅうを使用していますので、真水による洗浄でさびを防ぐことができます。防錆剤等を金属部分に使わないでください。

●補修などのために接着剤を使用しないでください。（補修が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください）

●この取扱説明書で指示している以外の個所を取り外したり、改造したり、指定以外の部品を使用することは避けてください。不具合が生じた場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

●マイク部は、水道水などの圧力をかけない状態で洗ってください。

使用後の保管、点検について

●必ずビデオカメラを取り出してください。バックルは防水パッキンを長持ちさせるために、開けたままにしておいてください。

●接続コードは、プラグをビデオカメラ取付台の穴に差し込んでおいてください。

●防水パッキンにごみやほこりが付かないようにお気を付けください。

●常温で十分乾かしたあと（特にグリップベルト部）、乾燥した冷暗所に保管してください。

●使用する頻度にもよりますが､お買い上げ後 3 ～ 5 年に一度の点検をおすすめします。分解掃除と各部品の検査や補修をして、新品出荷時と同様の高水圧試験器による防水機能などの検査を有料でさせていただきます。

仕様

質量　：約 630 g
外形寸法　：約 幅 136 mm ×高さ 143 mm ×奥行き 214 mm
材質　：ポリカーボネイト、ABS
防水構造　：防水パッキン（O リング圧着式）
耐圧水深　：水深 10 m
内蔵マイク　：モノラル
可能操作　：スタンバイ切 / 入　撮影停止 / 開始
T/W（ズーム）　フォトショット

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理･お取り扱い･お手入れなどのご相談は･･･
まず､お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は･･･
●修理は､サービス会社･販売会社の｢修理ご相談窓口｣へ！
●使いかた · お買い物などのお問い合わせは､｢お客様ご相談センター｣へ！

■保証書（裏表紙をご覧ください）
お買い上げ日･販売店名などの記入を必ず確かめ､お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと､保存してください。

保証期間 : お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品の保有期間
当社は､このオールウェザーパックの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。
注）補修用性能部品とは､その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき
この説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	オールウェザーパック
品　　番	VW-SPGS400
お買い上げ日	年　月　日
故 障 の 状 況	できるだけ具体的に

●保証期間中は
保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので､恐れ入りますが､製品に保証書を添えてご持参ください。

●**保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●**修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料·部品代·出張料などで構成されています。

技術料 は、診断·故障個所の修理および部品交換·調整·修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル(全国共通番号)
0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル **0120-878-365** (パナは 365日)
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

その他

ナショナル／パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

北 海 道 地 区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎ (0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

東 北 地 区

青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎ (017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎ (018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎ (019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎ (023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎ (0243)34-1301

首 都 圏 地 区

栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎ (028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎ (027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎ (029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎ (048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎ (043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎ (03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎ (055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎ (045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎ (025)286-0171

保証とアフターサービス（つづき）

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山	富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎	岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井	福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡	静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良	大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)672-9636	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
松江	松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	広島	広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	山口	山口市鋳銭司 字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050

四国地区

香川	高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知	南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛	松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	天草	本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
		大島	名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0104

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	VW-SPGS400
販売店名	☎（　）		
お客様ご相談窓口	☎（　）		

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご添付がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料はお客様の負担となります。また、出張修理等行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は P21 ～ 22 をご参照ください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」（P20）をご覧ください。
※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

パナソニックオールウェザーパック保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

見本

品　番		VW-SPGS400
保証期間		お買い上げ日から **本体1年間**
※お買い上げ日		年　月　日
※お客様	ご住所	
	お名前	様
	電話	(　)
※販売店	住所・氏名	
	電話	(　)　－

松下電器産業株式会社

ネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号
TEL (06) 6909-1021

システム事業グループ
〒571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号
TEL (06) 6901-1161

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。